

本校を囲む山々が若葉に包まれ、相模湖や下流の川のせせらぎに初夏の訪れを感じる季節となりました。

新年度が始まり、一か月が過ぎました。4月は、子どもたちも教職員も、新しい環境の中で試行錯誤しながら学校生活をスタートさせた時期でした。連休前の節目として、学校の様子をお伝えします。

本校では、今年度「**地域とつながる学校づくり**」を特に大切にしています。地域を大切な学びのフィールドと捉え、そこで子どもたちにどのような力を身に付けさせたいのか、そのために地域資源を理解し、お借りしながら授業や活動にどのように生かしていくのかを検討してきました。今後は、これまでの取組を継続・発展させるとともに「**地域の皆様と共につくる学び**」として、さらに深めていきたいと考えています。

また、学校の中では、教職員同士の協力や対話が増え、温かな雰囲気の中で子どもたちを支えています。こうした人と人とのつながりは、子どもたちの安心感や学びへの意欲につながっていきます。

5月連休明けは、新年度の第2のスタートです。地域の皆様には、学習支援や日頃の見守り、声掛けなどを中心に、職員が具体的な協力のお願いやご相談にうかがうこともあるかと思えます。

その際には、ぜひ皆様の知恵をお貸しいただくとともに、お力添えいただけましたら幸いです。学校は地域とともにあります。これからも対話を大切にしながら、子どもたちの学びを一緒につくっていただけることを願っています。どうぞよろしくお願いいたします。